

報道関係者各位

## 環境配慮型の「LIMEX Sheet」が、コニカミノルタのデジタル印刷機の 印刷検証を通過

～園芸ラベル・コルトン用途など国内外のデジタル印刷市場向けの販売を強化～

株式会社TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：山崎敦義、以下TBM）は、石灰石を原料とする「LIMEX Sheet（ライメックスシート）」において、塗工技術を改良した新スペック製品が、コニカミノルタ株式会社（以下コニカミノルタ）のUVインクジェットデジタル印刷機「AccurioJet 30000」、「AccurioJet KM-1」および「AccurioJet KM-1e」における印刷検証を通過したことをお知らせします。本検証の完了により、TBMは国内外のデジタル印刷市場向けに、園芸ラベルやコルトンなどの用途で「LIMEX Sheet」の販売を強化してまいります。



世界のデジタル印刷市場は、2025年の343億米ドルから2030年には485億米ドルへと成長が予測されており、年平均成長率は約7.2%と見込まれています。特に、短納期かつ高品質が求められる用途での需要が増加しています。

\*MordorIntelligence：デジタル印刷市場規模・シェア分析－成長動向・予測(2025年-2030年)

「LIMEX Sheet」は、石油由来の合成紙やラミネートフリーシートと比較して石油由来プラスチックの使用量と製品ライフサイクル全体でのCO<sub>2</sub>を含む温室効果ガス排出量の削減が見込めます。また、「LIMEX Sheet」を製造する自社工場（宮城県多賀城市）では、実質「100%再生可能エネルギー」「CO<sub>2</sub>排出係数ゼロ」の電力を使用しています。

今回、「LIMEX Sheet」は、コニカミノルタのUVインクジェットデジタル印刷機「AccurioJet 30000」、「AccurioJet KM-1」および「AccurioJet KM-1e」の印刷検証を通過しました。本検証の結果、園芸ラベルやコルトン（電飾シート）、メニュー表、POPなどの用途において、コニカミノルタのデジタル印刷機による「LIMEX Sheet」の高品質な出力が可能であることが実証されました。これに伴い、TBMは「AccurioJet」シリーズを導入している印刷会社などの企業に対し、「LIMEX Sheet」の提案を強化してまいります。

「AccurioJet」シリーズが有する高画質・広色域なUVインクジェット技術と「LIMEX Sheet」の優れた耐水性や耐久性を組み合わせることで、環境配慮と高品質を両立させた製品の製造をサポートし、国内外のデジタル印刷市場に向けた「LIMEX Sheet」のさらなる普及を推進してまいります。

## ■ 対応機種・想定用途・対応シート

対応機種：AccurioJet 30000 / AccurioJet KM-1 / AccurioJet KM-1e

想定用途：園芸ラベル、コルトン(電飾シート)、メニュー表、POPなど

対応品：LIMEX Sheet 200μm 半透明ハード / 300μm 白色ソフト / 400μm 白色セミハード

\*順次対応スペック拡大予定

## ■ LIMEX Sheet とは

炭酸カルシウムなどの無機物を50%以上（重量比）含む無機フィラー分散系の複合素材「LIMEX」を、シート状に加工した中間製品です。環境性能に加え、耐水性・耐久性にも優れています。既存の印刷・加工設備を活用して、電飾シートや屋外広告、園芸ラベルなど、印刷物から産業資材まで幅広く活用されています。その環境性能については、製品の原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでの製品のライフサイクルにおける環境影響を科学的に分析するライフサイクルアセスメント（LCA）という手法を用いて算定しています。

### ・石油由来プラスチックの使用量やCO<sub>2</sub>排出量を削減

石油由来の合成紙やラミネートフリーシートと比べ、石油由来プラスチックの使用量を削減し、CO<sub>2</sub>を含む温室効果ガスの排出を抑制します。



### ・優れた耐久性と耐水性

耐久性と耐水性に優れているため、屋外や水回りなど、様々な環境下で使用できます。

### ・価格安定性と価格競争力

安価で資源として豊富に存在する石灰石を原料に使用していることで、供給安定性と価格安定性が高いです。他の環境配慮型素材と比較しても高い価格競争力を有しています。

(関連サイト) 「LIMEX Sheet」について：<https://tb-m.com/products/products-sheet/>

### [ご注文・お問い合わせ先]

「LIMEX Sheet」の使用を検討されている方、また環境配慮の取組みや現行品の見直しを検討されている方は、お問い合わせフォーム（<https://tb-m.com/contact/>）よりご連絡ください。

## ■ 株式会社 TBM

代表者 : 山崎 敦義

所在地 : 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立 : 2011 年 8 月

資本金 : 1 億円 (資本準備金含み、120 億 3546 万円 / 2024 年 12 月時点)

事業内容 : 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL : <https://tb-m.com/>

\*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は当社の商標または登録商標です。

\*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 TBM コミュニケーション本部 広報・マーケティング部

担当 : 木下

マテリアルイノベーション事業本部 プロダクトソリューションセールス部 担当 : 江澤

メールアドレス : [pr@tb-m.com](mailto:pr@tb-m.com) 問い合わせフォーム : <https://tb-m.com/contact/>